



Kammermusik Konzert

後援 日壇協会 日本ブラームス協会

青木紀久子

室内楽の夕べ ウィーンの響き

2/15 2019
(金)

開場 P.M.6:00 開演 P.M.6:30

F. Schubert: ヴァイオリンとヴィオラとチェロのための三重奏

F. Schubert: Violin & Viola & Cello Trio

L.v. Beethoven: ヴァイオリンとヴィオラのための二重奏「めがね」

L.v. Beethoven: Violin & Viola Duo «Augenläser»

W.A. Mozart: ピアノ三重奏 K.564

W. A. Mozart: Klaviertrio K.564

J.N. Hummel: ヴィオラとピアノのためのソナタ op.5-3

J.N. Hummel: Viola & Klavier Sonate op.5-3

W.A. Mozart: ピアノ四重奏 K.493

W. A. Mozart: Klavier quartett K.493

チケットお取り扱い お問い合わせ

¥4,000 全席自由

青木 kikukoklavier@gmail.com



会場 AMBIENTE アンビエンテ

東京都港区高輪 4-24-40 高輪プリンセスガルテン内



青木 紀久子
Kikuko Aoki
ピアノ / Piano

東京藝術大学附属高校ピアノ科を経て、同大学ピアノ科を卒業。読売新人演奏会に出演。ドイツ・エッセン市folkバング芸術大学マスターコースに留学、翌年同大学院を首席で卒業。在学中西ドイツ放送に出演。帰国後ソロリサイタル開催。武蔵野音楽大学講師を務めた。東京ゾリステンとモーツァルトコンチェルトシリーズ等で共演。日本ブラームス協会においてソロ、トリオ、アンサンブルに多数出演する。又NHK-FM放送にソロ、伴奏で演奏。1999年、2002年師デートレフ・クラウス氏とデュオリサイタル。2004年より定期的に室内楽リサイタルを行い、元バイエルン放送交響楽団コンサートマスターのエルネ・セバスチャン、元ウィーンフィルのチェロ奏者A.スコッチ、作曲家・指揮者としても活躍中のヴァイオリニストC.エーレンフェルナー、ウィーン交響楽団首席ヴィオラ奏者H.ミュラーの各氏などと共演し好評を得る。又2005年にはチェコフィルハーモニー八重奏団のメンバーと共演するなど、活発に室内楽演奏に取り組んでいる。小川富美子、永井進、エヴァ・バルナトーバ、デートレフ・クラウスの各氏に師事。現在は、後進の指導にもあたっている。



クリストフ エーレンフェルナー
Christoph Ehrenfellner
ヴァイオリン / Violin

ザルツブルク生まれ。ヴァイオリニスト・作曲家・指揮者。メキシコ・シティ・フィルハーモニー管弦楽団、モーツァルト管弦楽団客演指揮者。2011年から2015年まで、シンフォニエッタ・バーデンの首席指揮者を務める。室内楽の演奏にも熱心で、ツックマイヤー・アンサンブル・ウィーン・ベルリンを率い国際的な音楽祭にも招かれている。また、作曲家としても、小澤征爾アカデミー、ムルハウス・シンフォニー・オーケストラ、音楽祭パルムクラングなどに招聘されている。最近ではドイツ・フルトハウゼン歌劇場の招聘アーティストとして、2017年に向けてオペラ・バレエ・交響曲の作曲を手掛けている。スナム・クム・ラウデ国際青少年音楽祭コンクール常任審査員。日澳文化協会名誉会員。2015年より、アレグロ・ヴィーヴォ国際室内楽音楽祭で、若き音楽家たちのオーケストラ・室内楽クラスの指導責任者を務めている。グラーツ音楽大学ではオーケストラで後進の指導にあたる。



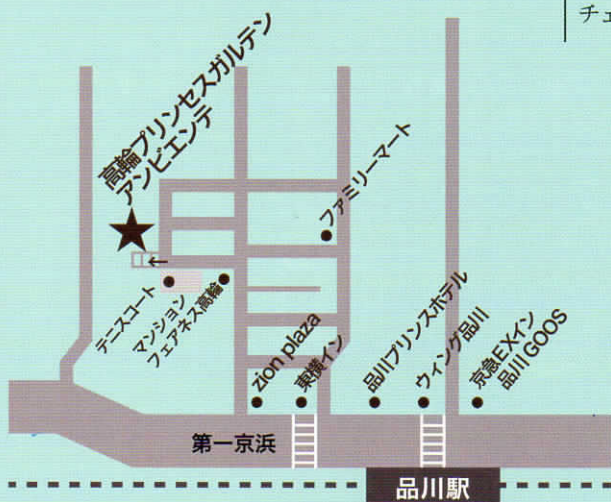
ヘルベルト ミュラー
Herbert Mueller
ヴィオラ / Viola

1957年ウィーンに生まれる。1981年ウィーンコンセルヴァトリウム音楽大学を首席で卒業、その後ウィーン音楽大学にてジークフリート・フェーリンガー教授に師事。1980年よりウィーン交響楽団に所属。1986年首席ソロ奏者となる。ヴィエニャフスキ・ルブリン・フィルハーモニー管弦楽団、エジプト、ウクライナ、ポルトガルなどを頻りに訪れ、ソロ奏者としても国際的に活躍している。室内楽でも、長年に亘りグリンカ・アレンコフ・カルテットや、ウルフ・ヴァリンが首席ヴァイオリンを務めるウィーン・コンセルティーノ室内楽団とともに、トリオからオクテットまで幅広く演奏。国内外の音楽祭（ブレゲンツ音楽祭、エンガディン音楽祭、ワロニア・フェスティバルなど）にも参加し、ヨーロッパ各国・アメリカへのツアーを行った。近年ではクレス・ミュラー・スコッチ弦楽トリオ、ウィーン・東京カルテットで活躍。1994年ウィーンコンセルヴァトリウム音楽大学教授に就任。



富岡 廉太郎
Rentaro Tomioka
チェロ / Cello

1986年札幌市出身。桐朋女子高等学校音楽科、桐朋学園大学を経て、パーゼル音楽院 MASP を修了。チェロを上原与四郎氏、毛利伯郎氏、弦楽四重奏を Rainer Schmidt 氏に師事。2006年 ウェルズ弦楽四重奏団を創立。2007年 いしかわミュージックアカデミー IMA 音楽賞受賞。2008年 ミュンヘン ARD 国際音楽コンクールクアルテット部門で日本人のみで結成されるクアルテットとしては、東京クアルテット以来 38年ぶり第3位。2011年 第7回大阪国際室内楽コンクール弦楽四重奏部門第3位。2012年ドイツ、シュヴェツィンゲン音楽祭に出演。ウェルズ弦楽四重奏団の活動や、主要オーケストラの客演首席を始めとし、国内外の多数のコンサート、音楽祭に出演。2014年6月より東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団 客員首席チェロ奏者。2017年11月より読売交響楽団首席チェロ奏者。



会場: **AMBIENTE アンビエンテ**

東京都港区高輪 4-24-40 高輪プリンセスガルテン内

03-3443-1521

最寄り駅 JR品川駅(高輪口) 徒歩6分

JR品川駅(京急品川駅)高輪口(西口)から出て駅前の第一京浜国道の左手信号を渡り左折。国道に沿って進みます。右手にホテル東横インを通り過ぎ、ZION PLAZA 建物の角を右折。電柱の案内板を目印にしながら進む。200M程歩き左折。突き当りの洋館(オレンジ色)横の階段を昇った左手の建物(ピンク色)になります。